

様式第6（第11条関係）

高浜市ふるさと応援交付金実績報告書

令和6年3月6日

高浜市長 あて

所在地	高浜市沢渡町四丁目5番地10
事業者 団体名	高浜市消防団もりあげ隊
代表者名	神谷 和寿



令和6年1月30日付け5高総政第94号で交付決定のあった令和5年度高浜市ふるさと応援交付金について、当該交付金の交付の対象となる事業年度が終了したので、高浜市ふるさと応援交付金交付要綱第11条の規定により、下記のとおり報告します。

なお、この報告書及び添付書類の内容については、必要に応じて高浜市ふるさと応援交付金交付要綱第11条の規定により公表されることを承諾します。

記

1 添付書類

- (1) 事業報告書
- (2) 収支決算書
- (3) その他市長が必要と認める書類



令和 5 年度事業報告書

実施団体	高浜市消防団もりあげ隊
事業の名称	高浜市消防団応援事業
課題・目的	1 高浜市の安全・安心を守っている高浜市消防団員を確保する。 2 消防団活動を幅広い市民に理解してもらい、加入促進を図る。 3 全国的に災害が多発化・甚大化している中で、地域防災の中核を担う消防団員確保に協力し、地域防災・減災への貢献。
事業の内容	1 近年、消防団定員 122 名に対して 100 名前後の団員数で推移していたが、令和 5 年度は 84 名となっている。いつ発生するか分からない災害に備えて、一人でも多くの消防団員を確保しておく必要がある。 2 消防団行事や町内会行事等での消防団の PR が団員確保に繋がると考えており、女性消防団員の確保の観点からもファミリー層をターゲットし、子どもに関心を持って貰えるように消防団体験を実施して消防団を PR する必要がある。
事業にかかった費用	子ども用防火衣購入費 60,500 円
事業実施の成果	子どもを通じて消防団の PR 活動を充分に行うことができた。
今後の課題	消防団の PR 活動を通じて、団員確保に繋げることが今後の課題である。
活動のようす	町内会やまちづくり協議会の行事や市内団体のイベントで消防団の PR 活動を行っており、今回購入した子ども用防火衣も効果が期待できる。

収 支 決 算 書

事業名：高浜市消防団応援 事業

(収入の部)

(単位：円)

区 分	収入予定額	積算内訳
ふるさと応援交付金	60,500 円	
合計	60,500 円	

(支出の部)

(単位：円)

区 分	計画額	積算内訳
事業費	60,500 円	子供用防火衣購入費（1着）
合計	60,500 円	

